学校教育目標 「学ぶ楽しさ 生きる喜び 瞳かがやく浅小っ子」

~特認校「失敗こそ成長のエンジンだ!」~

合い言葉「浅内小は家族」



浅小HP

令和6年9月13日(金) No.15

文責:校長 三洲 龍太





先週、6年生が、函館市に修学旅行に行って きました。

旅行前の結団式で、旅行の目的を確認した後、 私から以下のことを話しました。

「修学旅行は、今まで自分たちの時間を犠牲にして学校のために活動したり、下級生の面倒をしっかり見たりしてくれた皆さんへのご褒美です。だから、この2日間は大切な仲間とともにたくさんの思い出をつくってください。」



能代市立浅内小学校高 自然がたくさんある ・秋田杉が使われている 学年関係なく仲がいい! パンフレット ねぎくん このパンフレットは<mark>能代の良さについて紹介</mark>しているよ!

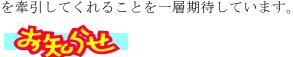
そして、いよいよ出発です。保護者はもちろん、 全校の子どもたちが6年生を見送りに来てくれま した。特に5年生はアーチをつくっての見送りで した。6年生は、全校の思いを感じ、バスの中 で、みんな嬉しそうでした。

函館に到着後、子どもたちは自主研修に入り ました。子どもたちは事前に課題を設定し、函 館に行かなければ学ぶことができないことにつ いて、五感を使ってたくさん学ぶことができま した。また、子どもたちは、自主研修中に訪問 した五稜郭や教会付近で、街で出会った方々に 能代市や本校のことを記載したパンフレットを 配付するとともに、函館のよさについてインタ ビューしたりするなどの活動を通して、能代市 と函館市の違いを比較したり、ふるさと能代の よさを実感したりすることができました。初め て会う方にインタビューしたすることができた 経験は、今後の人生においてかけがえのない財 産になったと思います。

二日目は、赤レンガ倉庫群や朝市で家族や縦 割り班へお土産を買ったり、仲間と一緒に塩ラ ーメンや海鮮丼を食べたりしたことも、楽しい 思い出になりました。

ることで、忘れることのできないたくさんの思

今回の旅行で、かけがえのない仲間と活動す い出をつくることができたのではないかと感じます。今回の学びを自信とし、最高学年として、学校



・9月2日に tetoru にて「令和6年度 学校の取組に関するアンケートのお願い」を配信しました。 たくさんの貴重なご意見をいただき、誠にありがとうございます。今後の学校活動に生かしていき ます。9月20日(金)締め切りとなっております。まだ、未回答の方は、お忙しいとは存じます が、回答くださるようお願いいたします。





